4000 年以上の伝承利用と
医薬公定書に裏付けられた希少なハーブ

サフラン 乾燥エキス



撮影：福田龍(株)

植物	アヤメ科 クロッカス属 サフランの柱頭 （雌しべの先端の赤い部分） 3本／花
管理	GACP、GMP、Halal、Kosher
製造元	NATAC Biotech S.L.U.

体重管理と
メンタル
ヘルス

伝承～今日の利用

海外

- **青銅器時代 B.C.2600年頃**
  シュメール人が野生種サフランを薬として利用。魔力を持つと信じられていた。
- **B.C.1800年頃：ギリシャ**
  治療薬としてサフランを利用していた可能性
  サントリーニ島の壁画「サフランの収穫と女性たち」
- **古代エジプト・ギリシャ**
  皮膚や粘膜の潰瘍、痛み・感染・白内障など目の疾病、泌尿器系疾患、月経障害
- **イスラム ユナニ医学**
  泌尿器系・腎臓の感染症、月経障害
- **インド アーユルヴェーダ**
  皮膚疾患、喘息、関節炎、腎臓・消化器系の疾患、視力低下、白内障、失明など
- **中国** 中薬大辞典「蔵紅花(ゾウコウカ)」として収載
  憂鬱病、胸苦しさ、吐血、熱病による発狂、恐怖恍惚、
  無月経、産後の鬱血による腹痛、打撲による腫れと痛み

国内

- **1861～1863年頃**（江戸時代文久年間）……医薬品として渡来
- **1886年** …… 神奈川県で栽培が開始

伝承薬	鎮静、鎮痙、通経、止血、とくに婦人病の治療薬として更年期障害、月経困難、無月経、月経過多などに
主な栽培地	大分(日本一の産量)、佐賀県など

医薬公定書情報

- **2015年** 単味医薬品：
  厚労省「生薬のエキス製剤の製造販売承認申請に係るガイダンス」

乾燥生薬	0.9 g/日
用法および用量	成人（15歳以上）1日3回、食前または食間に服用
効能および効果	冷え症、血色不良（皮膚の色つやの悪いもの）、気分がふさいだ症状、月経前の諸症状、食欲異常の緩和

- **2025年** 欧州薬局方11.6（ホメオパシー製剤として）：
  Crocus sativus L.の乾燥した柱頭
- **2026年** 日本薬局方第19改正「サフラン」として収載：
  非麻薬性鎮痛薬、鎮痙薬

サフラン乾燥エキス(多成分系抽出物)の品質保証（品質管理部門 関口）

**弊社サフラン乾燥エキスと
日局サフラン（国産）を
日本薬局方の分析条件を用いて検証し、
サフラン乾燥エキスが
日局サフランと同等の成分パターンを
有することを確認した。**



①サフラン乾燥エキス ロットA
②サフラン乾燥エキス ロットB

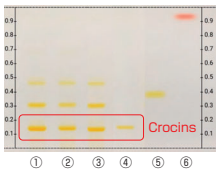
100%エキス	
Polyphenols	≧30%
Safranal	≧3.0%
Crocins	≧7.5%



③日局サフラン
（大分産 福田龍株式会社提供）

標準品：
④Crocin
⑤Naphthol Yellow
⑥Sudan Red

◆HPTLC:日本薬局方
サフランの確認試験条件で実施

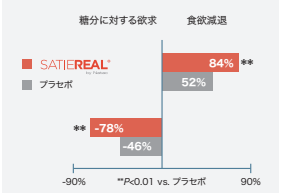


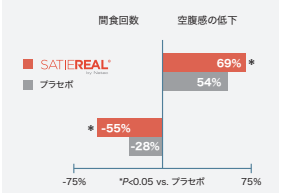
体重管理

定量:Safranal ≧0.3% (UV-Vis)

ランダム化二重盲検プラセボ対照比較試験 *Ntr. Res.* 30(5): 305-13 (2010).

対象	軽度の過体重の女性健常者 60名
試験期間	8週間 SATIEREAL® 88.25 mg/カプセル 1日2カプセルまたはプラセボ
結論	**食への強い欲求をコントロールし、 満腹感を高める ⇒ 有意に体重を減少（vs. プラセボ群）**





- ☑ 糖分に対する欲求の有意な減少
- ☑ 食欲の有意な抑制
- ☑ 間食回数の有意な減少
- ☑ 空腹感の有意な低下

システマティックレビュー

眼のトラブル	2021 *Curr Neuropharmacol.* 19(3): 392-401. 眼の疾病に関連する29報を評価 (in vitroおよびin vivo試験20報、ヒト臨床試験9報) サフランおよび成分（クロシンなど）は、加齢黄斑変性症、糖尿病性網膜症など眼の疾病に有効であることが示唆された。
睡眠の質の改善	2023 *Nutr. Metab. Insights* 16: 1-7. 睡眠の質を検証したRCT試験5報を評価 サフランは、睡眠の質および不安などの神経系の機能を改善する可能性がある。
うつ病、認知機能改善	2024 *Phytother. Res.* 38(5): 2276-2302. RCT試験46報を評価 サフランは認知、うつ病の改善に有効である。認知障害、うつ病、不安障害、ADHD、強迫性障害の治療効果は従来の薬物に劣らず、忍容性も高い。
月経前症候群、更年期症状の緩和	2024 *Phytoter. Res.* 38(6):2832-2846. 女性の生殖に対する有効性を検証した試験50報を評価 サフランは、月経困難症、月経前症候群、更年期障害など生殖器に関連する諸症状を軽減することが示唆された。有効性にcrocin, crocetinおよびsafranalなどの成分が寄与している可能性がある。
うつ病、不安および気分障害	2026 *Nutr Neurosci.* 29(7): 816-837. **NEW** うつ病、不安および気分障害に関連するヒト臨床(RCT)34報をGRADE基準にて評価 エビデンスの確実性は中(Moderate)程度であった。サフランの摂取は、成人のうつおよび不安に関する自覚症状に対して、効果的な補完療法であることが示唆された。
安全性	2026 *Helth Sci Rep.* 9(5): e72212. **NEW** 臨床試験102報およびケースレポート1報の有害事象について評価 約78%の臨床試験で安全性の懸念および合併症について報告あり。約56%で摂取期間中、1件以上の有害事象の報告あり。サフラン関連の有害事象の推定発生率はおおよそ17.5%。最も多い報告は胃腸障害で、そのほとんどが、軽症で自然治癒に至った。以上より、サフランの忍容性は高い。

ASK Intercity PHARMACEUTICALS AND EXTRACTS

発売元：アスク薬品株式会社
URL https://www.askic.co.jp
TEL 047-399-7598

ISO 9001 BUREAU VERITAS Certification
2004年4月から継続